

タイモン・スクリーチ教授講演会

－「国際浅草学」企画－

ロンドン大学東洋アフリカ研究学院 (School of Oriental and African Studies) 教授で、日本近世文化・美術の分野における世界的権威として知られているタイモン・スクリーチ (Timon Screech) 教授をお招きして講演会を開催します。

講演題目

『吉原への道：浮世絵に出て来る遊郭通い』

(日本語による講演)

日時：2012年11月8日(木) 18時10分～20時

場所：明治大学駿河台校舎リビティタワー7階1073教室

講師紹介：

タイモン・スクリーチ (Timon Screech) 教授：ロンドン大学アジア・アフリカ研究所 (SOAS) 教授。1985年オックスフォード大学東洋学専攻卒業、1991年ハーヴァード大学で博士号取得。教授の著作は、明治大学国際日本学部高山宏教授によって次々と翻訳刊行され、日本で注目されている。『大江戸異人往来』(丸善ブックス 1995/ちくま学芸文庫 2008)、『江戸の身体を開く』(作品社 1997)、『春画 片手で読む江戸の絵』(講談社選書メチエ 1998/講談社学術文庫 2010)、『定信お見通し 寛政視覚改革の治世学』(青土社 2003) など。

連絡先：

明治大学文学部教授 井戸田総一郎

電話：03-3296-2250 itoda@kisc.meiji.ac.jp